



INASHIKI CITY

2月定例記者会見次第

とき 令和2年2月20日(木)
午前10時30分～

ところ 稲敷市役所
3階321会議室

1. 市長あいさつ 市長
2. 令和2年第1回稲敷市議会定例会について
 - ①令和2年度稲敷市予算案のポイント 市長
 - ②提出案件概要説明 総務部長
3. 質疑応答
4. その他

稲敷市公式マスコットキャラクター



令和2年 第1回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料

《R2. 2. 20》

■議案

| | | |
|--------------|----------|-----|
| ・専決処分の承認 | ・・・・・・・・ | 1件 |
| ・条例制定 | ・・・・・・・・ | 3件 |
| ・条例改正 | ・・・・・・・・ | 12件 |
| ・条例整備 | ・・・・・・・・ | 1件 |
| ・条例廃止 | ・・・・・・・・ | 1件 |
| ・R元年度各会計補正予算 | ・・・・・・・・ | 7件 |
| ・R2年度各会計当初予算 | ・・・・・・・・ | 12件 |
| 合 | 計 | 37件 |

■概要

○議案第1号 <専決処分の承認を求めることについて>

- ・令和元年度稲敷市一般会計補正予算（第8号）

補正額 178,018千円

補正後の予算総額 22,959,017千円

繰越明許費設定（1事業）

（歳出補正）

- ・【民生費】放課後児童健全育成事業（児童クラブ施設工事） 2,940千円・（議案書 P6）
- ・【民生費】こども園えどさき維持管理費（施設維持工事） 7,347千円・（議案書 P6）
- ・【農林水産業費】農地中間管理事業（機構集積協力補助金） 4,652千円・（議案書 P6）
- ・【災害復旧費】農地災害復旧事業（負担金・補助金） 3,079千円・（議案書 P6）
- ・【災害復旧費】農業用施設災害復旧事業（被災農家補助金） 160,000千円・（議案書 P6）

○議案第2号 <稲敷市附属機関設置条例の制定について>

- ・地方公務員法の改正に伴い特別職非常勤職員に関する条例等の見直しにあたり、その任用根拠を明確にするために新たに制定するもの。

（地方自治法第138条の4第3項規定付属機関：稲敷市行政改革推進懇話会ほか25機関）

○議案第3号 <稲敷市行政区設置条例の制定について>

- ・地方公務員法の改正により、特別職非常勤職員の要件等が厳格化されたことに伴い、市に行政区を設置し、行政区に区長等を置くため、新たに制定するもの。

○議案第4号 <稲敷市子育て応援基金条例の制定について>

- ・安心して子育てが出来る環境づくりの推進と次世代を担う子供たちの健やかな成長に資するための事業に要する経費に充てるための基金を新たに設置するもの。

令和2年 第1回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料

《R 2 . 2 . 2 0》

- 議案第5号 <稲敷市支所及び地区センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について>
 - ・令和2年度より新利根公民館及び桜川公民館が設置されることに伴い、地区センターの施設使用料に関する条文を削除するもの。

- 議案第6号 <稲敷市統計調査条例の一部改正について>
 - ・稲敷市行政区設置条例の制定等に伴い、統計調査員の候補者（登録統計調査員）の推薦規定が変更となるため、所要の改正を行うもの。

- 議案第7号 <稲敷市印鑑条例の一部改正について>
 - ・成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、国が印鑑登録証明事務処理要領で、印鑑の登録を受けることができない者から成年被後見人を削除し、意思能力を有しない者を加える改正を行ったことに伴い所要の改正を行うもの。
 - ・また、性同一性障害など性的マイノリティに配慮し、印鑑登録証明書及び印鑑登録申請書類の性別記入欄を廃止する改正をあわせて行うもの。

- 議案第8号 <稲敷市本社機能等誘致のための法人市民税の特別措置に関する条例の一部改正について>
 - ・茨城県が策定している地域再生計画「いばらき地方活力向上地域等特定業務施設整備促進プロジェクト」の計画期間が2年延長されたことに伴い、当該条例の期限を延長するため所要の改正を行うもの。

- 議案第9号 <稲敷市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正について>
 - ・茨城県が策定している地域再生計画「いばらき地方活力向上地域等特定業務施設整備促進プロジェクト」の計画期間が2年延長されたことに伴い、当該条例の期限を延長するため所要の改正を行うもの。

- 議案第10号 <稲敷市国民健康保険税条例の一部改正について>
 - ・国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が令和2年1月29日に公布され、同年4月1日に施行されることに伴い、当該条例について所要の改正を行うもの。

- 議案第11号 <稲敷市公民館設置、管理及び職員に関する条例の一部改正について>
 - ・市役所の組織機構改革等に伴い、江戸崎公民館を中核的な公民館の位置づけとするため、名称を江戸崎中央公民館と改め、また、「公民館を核としたまちづくり」を推進するため、新たに新利根・桜川の両公民館を規定し、あずま生涯学習センターを含めた4つの公民館の使用料について、新設・見直しを行うもの。

令和2年 第1回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料

《R 2 . 2 . 2 0》

- 議案第12号 <稲敷市コミュニティセンター設置及び管理条例の一部改正について>
- ・業務見直しによる所管換えにより、君賀コミュニティセンターを加えるとともに、稲敷市公民館設置、管理及び職員に関する条例の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。
- 議案第13号 <稲敷市環境審議会条例の一部改正について>
- ・稲敷市環境審議会について、委員構成の適正化等を図るため、所要の改正を行うもの。
- 議案第14号 <稲敷市道路占用料徴収条例及び稲敷市法定外公共物管理条例の一部改正について>
- ・道路法施行令の一部を改正する政令が令和元年9月27日公布され、令和2年4月1日から施行されることに伴い、稲敷市道路占用料徴収条例及び稲敷市法定外公共物管理条例で定める占用料・使用料等について、所要の改正を行うもの。
- 議案第15号 <稲敷市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について>
- ・民法の一部が改正され、令和2年4月1日から施行されることに伴い、当該条例について所要の改正を行うもの。
- 議案第16号 <稲敷市下馬渡住宅管理条例の一部改正について>
- ・民法の一部が改正され、令和2年4月1日から施行されることに伴い、当該条例について所要の改正を行うもの。
- 議案第17号 <地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備について>
- ・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、令和2年4月1日から会計年度任用職員制度が導入されることに伴い、稲敷市職員定数条例の他16条例について所要の改正を行うとともに、稲敷市市医設置条例の他2条例について廃止をするもの。
- 議案第18号 <稲敷市区長設置条例の廃止について>
- ・地方公務員法の一部改正により、特別職非常勤職員の要件が厳格化されたことに伴い、稲敷市行政区設置条例を新たに制定することから、当該条例を廃止するもの。
- 議案第19号 <令和元年度稲敷市一般会計補正予算(第9号)>
- 補正額 $\Delta 920,993$ 千円
- 補正後の予算総額 $22,038,024$ 千円
- 継続費補正(変更1事業)、繰越明許費補正(追加8事業)、
債務負担行為補正(変更6事業)、地方債補正(追加2事業・変更6事業・廃止1事業)
- ・歳出補正は、衛生費と諸支出金を除き、各事業の最終執行額見込等によりすべて減額補正。
 - ・歳入補正は、いずれの款も、歳入確定額又は歳入決算見込額での補正。

令和2年 第1回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料

《R 2 . 2 . 2 0》

(主な歳入補正)

| | |
|--------|------------|
| ・市税 | 106,264千円 |
| ・地方交付税 | 409,116千円 |
| ・国庫支出金 | △96,836千円 |
| ・県支出金 | △156,109千円 |
| ・寄附金 | △379,301千円 |
| ・繰入金 | △915,393千円 |
| ・市債 | 89,111千円 |

○議案第20号～25号 <令和元年度 各特別会計及び公営企業会計 補正予算>

| 議案番号 | 特別会計・企業会計名 | 補正額(千円) | 補正後予算(予定)額(千円) |
|------|------------|---------|----------------|
| 第20号 | 国民健康保険 | 19,845 | 5,377,547 |
| 第21号 | 介護保険 | △43,815 | 3,891,469 |
| 第22号 | 後期高齢者医療 | 48,923 | 1,049,963 |
| 第23号 | 介護サービス事業 | 23 | 6,391 |
| 第24号 | 水道事業 | 収益的支出 | △21,024 |
| | | 資本的支出 | △12,750 |
| 第25号 | 下水道事業 | 収益的収入 | 305,828 |
| | | 収益的支出 | △56,818 |
| | | 資本的収入 | △565,090 |
| | | 資本的支出 | △4,754 |

・令和元年度末の決算見込みに基づく、人件費や業務経費の不足・不要額の調整補正が主なもの。

○議案第26号 <令和2年度稲敷市一般会計予算>

予算額 25,895,000千円

対前年度比 4,030,000千円(18.4%増)

※ 歳出予算における「稲しき未来ビジョン」に基づく「第2次総合計画」重点プロジェクトの
主な施策事業

①「輝く未来のための投資」関連予算

(未来を拓く地域活性化プロジェクト) 関係

○未来に向けた産業づくり

- ・圏央道稲敷東 IC 周辺地域官民連携まちづくり推進プラン策定業務委託 5,467 千円 (予算書 P 65)
- ・強い農業・担い手づくり総合支援事業 2,000,000 千円 (予算書 P146)
- ・成田国際空港周辺の地域づくりに関する実施プラン策定業務委託 7,018 千円 (予算書 P139)
- ・稲敷工業団地開発推進事業 (埋蔵文化財本調査) 143,840 千円 (予算書 P 63)

(たくましく生きるいなしきっ子プロジェクト) 関係

○未来を担う子ども達の育成

令和2年 第1回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料

《R 2 . 2 . 2 0》

| | |
|------------------------------|-------------------------|
| ・ 稲敷市市民プール基本構想設計業務委託 | 2,805 千円 (予算書 P256) |
| ・ 稲敷市小学校パソコン教室等更新機器賃貸借事業 | 20,652 千円 (予算書 P182) |
| ・ 桜川地区小学校統合事業推進費 (R 元年度から継続) | 1,374,889 千円 (予算書 P201) |
| ・ 新利根中学校大規模改修工事 | 110,957 千円 (予算書 P214) |
| ・ 桜川中学校屋内運動場耐震補強及び大規模改修工事 | 152,860 千円 (予算書 P214) |
| ・ 江戸崎中学校トイレ改修工事 | 113,388 千円 (予算書 P214) |

(笑顔がつながる子育て応援プロジェクト) 関係

○妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援

| | |
|-------------------|----------------------|
| ・ 桜川地区児童クラブ建築工事 | 74,914 千円 (予算書 P110) |
| ・ ピカピカ1年生応援商品券補助金 | 6,300 千円 (予算書 P114) |
| ・ 母子防災包括セット配布事業 | 1,100 千円 (予算書 P130) |

②「市民目線での行政サービスの向上」関連予算

(誰もが住みたい素敵なまちプロジェクト) 関係

○安心して暮らせる魅力的な環境の整備

| | |
|--------------|----------------------|
| ・ ワゴン車運行業務委託 | 10,733 千円 (予算書 P 65) |
|--------------|----------------------|

(住み慣れた場所で暮らしを支える安心・安全プロジェクト) 関係

○市民が安心して安全に暮らせるまちづくり

| | |
|-----------------|---------------------|
| ・ 自主防災組織結成事業 | 250 千円 (予算書 P177) |
| ・ 自主防災組織資機材整備事業 | 1,500 千円 (予算書 P177) |

③「市民等とともに歩むまちづくりの推進」関連予算

(みんなが力を合わせてつくる地域づくりプロジェクト) 関係

○市民と行政の連携により、より良い地域づくり

| | |
|-------------------------------------|----------------------|
| ・ シティプロモーション事業 (新規追加事業: 桜つつみライトアップ) | 22,851 千円 (予算書 P 48) |
|-------------------------------------|----------------------|

(広域の絆を生かした行政発展プロジェクト) 関係

○持続可能な行政運営を目指す

| | |
|---------------|---------------------|
| ・ RPA導入支援業務委託 | 6,748 千円 (予算書 P 54) |
|---------------|---------------------|

○議案第27号～37号 <令和2年度 各特別会計及び公営企業会計予算>

| 議案番号 | 特別会計・公営企業会計 名 | 予算額 (千円) | 対前年度比 (%) |
|------|----------------|-----------|-----------|
| 第27号 | 国民健康保険特別会計 | 5,111,718 | △4.6 |
| 第28号 | 公平委員会特別会計 | 150 | 0.0 |
| 第29号 | 介護保険特別会計 | 3,839,763 | 2.6 |
| 第30号 | 浮島財産区特別会計 | 1,540 | 1.8 |
| 第31号 | 古渡財産区特別会計 | 3,952 | 2.5 |
| 第32号 | 基幹水利施設管理事業特別会計 | 252,791 | 4.0 |
| 第33号 | 後期高齢者医療特別会計 | 995,079 | △0.5 |
| 第34号 | 介護サービス事業特別会計 | 9,728 | 52.8 |

令和2年 第1回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料

《R 2 . 2 . 2 0》

| | | | |
|----------------|-----------|------------|-------|
| 第35号 | 水道事業会計 | 1,272,568 | △3.4 |
| 第36号 | 工業用水道事業会計 | 9,609 | 0.4 |
| 第37号 | 下水道事業会計 | 3,094,190 | △10.0 |
| 特別会計・公営企業会計 総計 | | 14,591,088 | △3.5 |

令和2年第1回稲敷市議会定例会 会期日程表

(会期：2月25日～3月23日 28日間)

| 日次 | 月 日 | 曜日 | 開議時間 | 会議種別 | 議 事 |
|----|-------|----|-------|------|---|
| 1 | 2月25日 | 火 | 午前10時 | 本会議 | ◎開会 ◎市長提案理由の説明 ◎議会改革調査特別委員会 委員長報告 ◎予算審査特別委員会の設置 |
| 2 | 2月26日 | 水 | | 休 会 | 議案調査日 議案等質疑通告締切 (正午) |
| 3 | 2月27日 | 木 | 午前10時 | 本会議 | ◎一般質問 (6名 / 12名のうち) |
| 4 | 2月28日 | 金 | | 休 会 | 議事整理 (稲敷広域、龍ヶ崎地方衛生 各組合議会定例会) |
| 5 | 2月29日 | 土 | | 休 会 | |
| 6 | 3月 1日 | 日 | | 休 会 | |
| 7 | 3月 2日 | 月 | 午前10時 | 本会議 | ◎一般質問 (6名 / 12名のうち) ◎発言通告による議案質疑 ◎常任委員会・予算審査特別委員会 議案付託 |
| 8 | 3月 3日 | 火 | | 休 会 | |
| 9 | 3月 4日 | 水 | 午前10時 | 委員会 | ◎常任委員会・予算審査分科会審査 (総務教育 常任委員会) |
| 10 | 3月 5日 | 木 | 午前10時 | 委員会 | ◎常任委員会・予算審査分科会審査 (総務教育 常任委員会) |
| 11 | 3月 6日 | 金 | 午前10時 | 委員会 | ◎常任委員会・予算審査分科会審査 (市民福祉 常任委員会) |
| 12 | 3月 7日 | 土 | | 休 会 | |
| 13 | 3月 8日 | 日 | | 休 会 | |
| 14 | 3月 9日 | 月 | 午前10時 | 委員会 | ◎常任委員会・予算審査分科会審査 (市民福祉 常任委員会) |
| 15 | 3月10日 | 火 | | 休 会 | 委員会審査予備日 |
| 16 | 3月11日 | 水 | 午前10時 | 委員会 | ◎常任委員会・予算審査分科会審査 (産業建設 常任委員会) |
| 17 | 3月12日 | 木 | | 休 会 | 委員会審査予備日 (市立中学校卒業式) |
| 18 | 3月13日 | 金 | 午前10時 | 委員会 | ◎常任委員会・予算審査分科会審査 (産業建設 常任委員会) |
| 19 | 3月14日 | 土 | | 休 会 | |
| 20 | 3月15日 | 日 | | 休 会 | |
| 21 | 3月16日 | 月 | | 休 会 | (常任委員会・予算審査分科会審査 予備日) |
| 22 | 3月17日 | 火 | 午前10時 | 委員会 | 予算審査特別委員会 (全体審査) |

| | | | | | |
|----|-------|---|-------|-----|-------------------------|
| 23 | 3月18日 | 水 | | 休 会 | 予算審査特別委員会 予備日（市立小学校卒業式） |
| 24 | 3月19日 | 木 | | 休 会 | 議事整理（市立こども園、幼稚園卒園式） |
| 25 | 3月20日 | 金 | | 休 会 | 春分の日 |
| 26 | 3月21日 | 土 | | 休 会 | |
| 27 | 3月22日 | 日 | | 休 会 | |
| 28 | 3月23日 | 月 | 午前10時 | 本会議 | ◎委員長報告，討論，採決 ◎閉会 |

一般質問通告書一覧表

令和2年第1回定例会

| 質問 順位 | 質問 方式 | 質問者 | 質問事項 | 質問 要 旨 | 答弁者 |
|----------|----------|--------------|-------------------------------------|--|------------------------|
| 1 | 一括 質問 | 中 沢 仁 員 | 1. 稲敷市における新型コロナウイルスの対応について | 稲敷市における新型コロナウイルス(COVID-19)の対応について伺う。 | 副市長 危機管理監 保健福祉部長 |
| | | | 2. 東地区における行政地区の名称について | 東地区における行政地区の名称について伺う。 | 市長 市民生活部長 |
| 2 | 一問 一答 | 篠 田 純 一 員 | 1. 桜川統合小学校の建設に伴う桜川総合運動公園及び周辺の整備について | 桜川総合運動公園に桜川統合小学校が建設されることにより、通学路はもちろん、運動公園としての駐車場の拡張整備、また交通安全施設、防犯カメラの設置等、運動公園周辺の整備が急務と考える。 古渡小学校の跡地利用も含め市の考えを伺う。 ①周辺道路について ②横断歩道、信号の設置 ③防犯灯、防犯カメラ ④駐車場整備 ⑤古渡小学校の跡地利用 | 市長 副市長 教育部長 |
| | | | 2. 選挙投票率向上の取組みについて | 投票率向上のために選挙管理委員会ではどのような対応策を講じているのか、また考えを伺う。 ①これまでの取組みについて ②啓発活動について ③投票所の数について ④今後の課題について | 選挙管理委員 会書記長 |
| 3 | 一問 一答 | 若 松 宏 幸 員 | 1. SDGs 推進への周知・啓発について | ①持続可能なまちづくりのため、SDGsの達成に向けて、どのように推進していくか伺う。 ②SDGsが市の施策や事業に関連していることについて、庁内での認知度はいかがか。 ③現在、職員に対する啓発活動や周知活動をしているのか伺う。 ④市の日常業務、既存の施策というのは市民の福祉や生活に直結していて、SDGsのなにかしらのゴールに当てはまることから、それを可視化してはいかがか。 | 市長 政策調整部長 |

| 質問 順位 | 質問 方式 | 質 問 者 | 質 問 事 項 | 質 問 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------|----------|-------------|-----------------------------------|--|------------------------------------|
| | | | 2. 持続可能な地域づくりへの取組みについて | ①稲敷市協働のまちづくり指針による、まちづくりと公民館や行政区(自治会)活動のあり方について ②「レジリエンス」の考え方による、普通の暮らしを守るための地域づくりについて ③人口減少・高齢化を踏まえた組織づくりについて ④地域づくり組織の継続性、人材の育成等について ⑤行政のサポート及び地域課題解決に向けた広域的な活動について | 市長 市民生活部長 |
| 4 | 一問 一答 | 山本彰治 議員 | 学校における働き方改革について | 学校における働き方改革として、昨年末に法律が改正になりました。教育の現場である自治体での取組みにも期待されているところです。そこで、稲敷市では今後の改革としてどのような取組みを進めていくのか伺う。 | 教育長 教育部長 |
| 5 | 一問 一答 | 竹神裕輔 議員 | 生活保護行政について | 本市の生活保護行政について伺う。 (1)本市の生活保護費の推移と今後の見通しについて ①本市の生活保護費の推移について ②生活保護費の今後の見通しについて ③年金受給資格短縮に伴う生活保護費への影響について (2)保護費抑制のための取組みについて ①ケースワーカーの配置について ②在宅療養の促進について ③受給者の健康管理指導について (3)給付漏れ防止策について 給付漏れ防止のための取組みについて (4)中山荘について ①中山荘の現状について ②法改正における基準省令について (5)生活困窮者自立支援事業について ①必須事業と任意事業について ②就労準備支援事業の実施について | 市長 保健福祉部長 |
| 6 | 一括 質問 | 寺崎久美子 議員 | 治安・防犯対策に向けて安心確保のための効率・効果的な取組みについて | ①施設警備は建物のみか、敷地内は警備の対象か、門の施錠はどうなっているか伺う。 ②閉庁後の本庁舎並びに他施設の警備体制について伺う。 ③公園の警備はしているか、公園内トイレの安全ボタンの管理について伺う。 ④防犯カメラは何機設置する予定なのか、また、いつ完了するのか伺う。 ⑤施設の警備の一元管理や地域ごとの一括発注でコスト削減はできないか伺う。 | 市長 副市長 総務部長 危機管理監 教育部長 |

| 質問 順位 | 質問 方式 | 質 問 者 | 質 問 事 項 | 質 問 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------|----------|-----------|----------------------------|--|------------------------|
| 7 | 一問 一答 | 沼崎孝雄 員 | 1. 給食のあり方について | 自然の恵みによって得られる食材、食の大切さを子ども達に伝えたいという生産者の思いから、子ども達の成長を支える給食、食育のあり方について伺う。 | 教育部長 |
| | | | 2. マイナンバーカードによる市民生活の向上について | 第2次稲敷市総合計画において2023年に取得率目標100%とあるが、稲敷市としての施策を伺う。 | 市民生活部長 |
| 8 | 一括 質問 | 椎野隆 員 | 1. 高齢者の福祉対策について | ①65歳以上の独居者、高齢家族のみの世帯はどの位あるか。また、見守りはどうなっているか。 ②寝たきりにさせない為の対策は。 ③特別養護老人施設及び介護老人福祉施設は何ヶ所で入所者数はどうなっているか。 | 市長 保健福祉部長 |
| | | | 2. 平和活動の推進について | 無謀な戦争で多くの命が奪われた。戦後75年、後世の為、文集などで記録を残すべきだと思うが取組みを伺う。 | 市長 総務部長 |
| 9 | 一問 一答 | 根本浩 員 | 魅力ある稲敷市の学校教育について | 何も考えずに「当たり前」ばかりをやっている学校教育が、自分の頭で考えず、何でも人のせいにする自律できない大人を作っているのではないか。 ①学びの本質とは ②しつけの本質とは ③多様性の本質とは ④自律のために親ができること | 教育長 |
| 10 | 一問 一答 | 松戸千秋 員 | 1. 放課後児童クラブの今後について | 2018年「新・放課後子ども総合プラン」が策定されました。令和2年度より運営が民間委託されることに伴い、以下の点について伺う。 ①令和2年度の児童の受入れ状況と今後の受入れについて ②「児童クラブ」と「子ども教室」の一体化による支援員の役割について ③「小1の壁」の打開についての取組み ④特別な支援が必要な児童の受入れと対応について ⑤今後の相互の連携について | 市長 教育部長 保健福祉部長 |
| | | | 2. 高齢者のごみ出し支援について | 総務省が昨年11月に高齢者のゴミ出し支援策を発表した。ごみ出しのサポートとして、市町村に特別交付税で経費の5割が補助されることになりました。稲敷市現状と今後の取組みについて伺う。 | 市長 市民生活部長 保健福祉部長 |

| 質問 順位 | 質問 方式 | 質 問 者 | 質 問 事 項 | 質 問 要 旨 | 答 弁 者 |
|----------|------------|--------------|-----------------------------------|--|--------------|
| 1 1 | 一 括 質 問 | 山 口 清 吉 員 | 1. 市営住宅 の入居手続に ついて | 入居に際しての連帯保証人は、入居申 込の要件から外すべきと思うが伺う。 | 市長 |
| | | | 2. イノシシ 等による被害 防止対策につ いて | ①イノシシ等の生息状況、被害状況等につ いて伺う。 ②被害等に対する対策はどうなっている か伺う。 ③被害対策を担う人材の育成はどうなっ ているか伺う。 | 産業建設部長 |
| | | | 3. 算市長の 市政運営につ いて | 市の積立金は必要最低限とし、市民の 暮らしのために還元していくべきと思う が伺う。 | 市長 |
| 1 2 | 一 問 一 答 | 浅 野 信 行 員 | 1. 高齢者対 策サポカー補 助金について | サポカー補助金は、65歳以上の高齢 運転者による衝突被害軽減ブレーキや、 ペダル踏み間違い急発進抑制装置が搭載 された安全運転サポート車の購入などを 補助するためのものです。 また、後付けのペダル踏み間違い急発 進等抑制装置についても対象になるそう だが、稲敷市の対応を伺う。 | 市長 危機管理監 |
| | | | 2. プロボノ について | プロボノとは、社会人が自らの専門知 識や技術を活かして参加する社会貢献活 動のことです。仕事で培ったスキルや経 験を活かして、無償でNPOを支援する など社会課題の解決に取り組む活動であ り、日本では約10年前から広がりつつ ある。34ヶ国の52の団体で作る世界 的ネットワークもあり、取組みについて 情報共有しているそうです。稲敷市とし てもプロボノに取り組んではいかがか。市 長の所見を伺う。 | 市長 市民生活部長 |